



湘南台中 学校だより

2023年度 Vol.4 7月3日発行 文責 校長 松原 保

古都を満喫！京都・奈良方面修学旅行

6月12日（月）～14日（水）の2泊3日で3年生が修学旅行に行ってきました。

1日目 早朝 AM6:15 今田郵便局前にクラスごとに配車されたバスに集合し、出欠確認の後、小田原へ向け出発！小田原からは修学旅行専用列車（新幹線）で京都まで移動し、京都からは再びバスで一路奈良へ。お昼前には奈良公園に到着し、昼食会場の“ホテルニューわかさ”でカツカレーを食べた後は、クラス別行動開始。

奈良公園では東大寺大仏の大きさに圧倒されたり、園内の散策では鹿に追いかけられたりする人も！奈良を離れた後は、平等院や伏見稲荷大社などを拝観して夕食会場となる“錦鶴（きんかく）”に全クラスが集合し、皆で京料理を味わいました。その後は宿舎へ移動して1日目が終了。

2日目 この日は安全面や感染防止に配慮して、終日借り上げタクシーを利用しての京都市内班別自主行動。全30班が事前に計画した行程に従い、朝から班ごとに宿舎を出発し、東寺や銀閣寺、清水寺などの歴史・文化遺産を巡ったり、組紐や八つ橋づくりなどの体験活動にチャレンジしたりと、見聞を高めました。



各班の行程表を見ると、どの班も昼食場所を含めて大体7～10カ所くらいを訪問する計画。これもタクシー移動のなせるわざなのでしょう。1日の締めくくりは清水坂の中腹にある“清水順正”に集まって、夕食の豆腐料理に舌鼓を打ちました(^^)

3日目 最終日も基本的に帰りの新幹線の時間までクラス行動。黄金色に輝く金閣寺や学問の神様として名高い北野天満宮を参拝したクラスもあれば、太秦映画村や八つ橋づくりをクラスの皆で体験したクラスなど内容は様々。昼には一旦嵐山に全クラスが集まって、全員で揃って味わう最後の食事をとり、昼食後は再びクラス別行動へ。天竜寺や竹林を含む嵐山周辺を散策したり、南禅寺や三十三間堂へ足を伸ばしたりと、最後まで古都京都を堪能し、藤沢への帰路へとつきました。

最終日午前のクラス行動時に一部雨に降られたクラスがありましたが、梅雨の合間を上手にくぐり抜け、事故なく無事に3日間を終えることができました。

雑感 新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたこともあり、京都の街はコロナ以前を超える賑わいで、中でも外国からの旅行者の数は想定を大きく上回るものでした。



旅行特有の高揚感や雰囲気になされることなく、TPO をしっかりとわきまえた生徒たちの行動にはとても感心しました(^^)

お詫び 大きな事故やトラブル、体調不良者もなく終えた修学旅行でしたが、帰校後に3年生に熱発症状が広がってしまいました。ご家族の皆様や関係の皆様にはご心配をおかけしてしまい、誠に申し訳ございませんでした。

熱闘開幕！



運動部の3年生にとっては、中学校部活動最後の大会となる夏季総合体育大会が6月24日(土)に開幕しました。開幕に先立ち、6月22日(木)の5時間目に壮行会を行いました。当初は体育館に全校が集まって行う予定でしたが、発熱による体調不良者が増加した直後だったため、放送により行いました。大会やコンクール等に臨む運動部・文化部の各部長から意気込みや決意が語られ、2年生・1年生からは、励ましのエールが贈られました。

選手・部員の皆さんには、できる最大の準備を整え、これまで取り組んできたことに自信を持って試合やステージに臨み、力を出し切ってほしいと願っています。今年の県総体は相模原地区を中心に開催されます。多くの部活が目標に掲げていた県大会上位入賞を目指して、市大会・湘南ブロック大会を勢いよく勝ち上がってください。皆さんを多くの人たちが応援しています。頑張れ湘中生！！(*大会結果は次号でお知らせします)



生徒を心配するお電話をいただきました(^^)

6月21日(水)の朝、今田郵便局の少し北側の路上で、倒れていた人の救護を湘南台中の生徒4人が手伝ってくれたとのことでした。救急車が到着するまで対応してくれたので遅刻してしまうかもしれない、と地域の方が心配のお電話をくださいました。

前号でも迷子の幼児を助けた湘中生の話を紹介しましたが、困っている人を目の前にした時、見て見ぬふりすることなく、手を差し伸べることができる皆さんの行動力には感心するばかりです。これからも“人に優しく”を大切にしていってほしいですね。



ちなみに、救護にあたってくれた人たちは遅刻することなく登校できていたようです。

湘南台七夕まつり

第16回湘南台七夕まつりが、7月1日(土)から7日(金)まで、湘南台駅地下アートスクエアで開催されています。

7月1日の七夕コンサートでは、本校吹奏楽部が今年も軽快な演奏を披露。その後に続いたのは七夕まつり初登場となる演劇部。吹奏楽部から演劇部への湘中リレーに訪れていた観客から贈られた大きな拍手がアートスクエアに響き渡っていました。美術部3年檜山 修宇都さんが作画を担当した今年のポスターも素敵な仕上がりですね(^^)

(*当日の様子は次号に掲載します)



裏面あり

始まっています！コミュニティ・スクール

「社会総掛かりで子どもを育てる」という理念のもと始まったコミュニティ・スクールは、学校運営や学校が抱える課題の解決に向けて、広く保護者や地域の皆さまが当事者として参画できる仕組みです。湘南台中学校では、令和5年度より学校運営協議会（学校運営協議会を設置している学校のことをコミュニティ・スクールという）を新たに設置してコミュニティ・スクールをスタートさせました。様々な立場で活躍されている地域・保護者の方々に委員として参加いただきながら、より良い学校運営と子どもたちを支える仕組みを創り上げていきたいと考えています。学校ホームページに学校運営協議会に関するコーナーを開設しましたので、ご覧ください。



保護者の皆様へ（ご案内）

リーフレット「STOP!!スクール・セクハラ／デートDV／SNS等を通じた被害」について



スクール・セクシュアルハラスメント等防止のために、藤沢市では中学年向けにリーフレットを作成し、毎年1年生に配布しています。

また、藤沢市教育委員会のホームページにも掲載しており、いつでも閲覧いただくことができますので、2次元コードを読み込んでいただき、ぜひ保護者の皆さまも内容をご確認ください。

スクール・セクハラなど、何か困ったことがあったときは、学校や相談機関に遠慮なくご相談ください。



藤沢市教育文化センター 教育文化講演会 これからの学校のあり方を考える

現在様々なメディアがこれからの学校のあり方について報道しています。コロナ禍を経験した今、改めて学校の役割やこれからの学校について、教育研究家として数多くの講演をされている妹尾先生よりお話をいただきます。“これからの学校のあり方”や“未来を生きる子どもたちのための教育”について、教育文化講演会を通して一緒に考えませんか？

〔講師〕

妹尾 昌俊 氏
教育研究家、一般社団法人ライフ＆ワーク代表理事、学校業務改善アドバイザー

文部科学省での講演のほか、全国各地の管理職、教員、事務職員に加え、教育委員会向け研修、教育委員会等のアドバイザーなどを手がけている。

問合せ 藤沢市教育文化センター
Tel (50)8300

と き 8月22日（火）14:00～16:15
（入場無料 手話通訳有）
ところ 湘南台文化センター 市民シアター
定 員 600人
申込方法 二次元コードもしくは電話
申込み 7月25日（火）～8月7日（月）
申込フォーム（二次元コード）
電話 Tel (50) 8300
受付 平日 8:30～17:00

